

# 腹腔鏡補助下幽門側胃切除における D1+ リンパ節郭清の工夫 右側アプローチ法とフック型電気メスと超音波切開凝固装置による郭清

松尾 勝一 志村 英生 田中伸之介  
中野 昌彦 橋本 竜哉 篠原 徹雄  
星野誠一郎 小島 大望 塩飽 洋生  
大石 純 三上 隆一 山下 裕一

福岡大学医学部消化器外科

要旨：腹腔鏡下幽門側胃切除におけるリンパ節郭清は D1+ が標準的な術式とされている。腹腔鏡下の手術では開腹手術と比較して触覚は低下しているものの視野は非常に良好である。また、腹腔鏡手術では鉗子の操作方法や郭清の方法など開腹手術と異なる点がある。本稿では開腹手術と同様の視野にて術者が常に右側のポジションをとり、デバイスにフック型電気メスと超音波切開凝固装置を用いた下部の胃癌に対する標準的な幽門側胃切除術とリンパ節郭清を概説した。

キーワード：腹腔鏡，幽門側胃切除，リンパ節郭清，胃癌